

本年度新型コロナウイルス拡散防止に関連して地区懇談会が中止となりました。このため、本来説明予定であった昨年度での話題やアンケート結果について話し合う場がなくなってしまいました。

一方的な説明になってしまいますが、今後ご意見があれば聞いていきたいと思っておりますのでよろしくお願ひします。

## 1. 昨年度話題になったことについて

○昨年度の地区懇談会等で話題になったことについてまとめました

### 【交通安全について】

①県道北上和賀線を通る車のスピードが速く、横断が心配

②梅ノ木交差点近くの横断歩道の白線が消えている

以上について岩崎駐在所の所長に①についてはスクールバス時刻表を提供し、状況に応じ時間帯のパトロールをお願いしました。②については今後検討するよう申し入れをしました。北上署に対しては学校から意見を提出しているところです。

### 【学校体育館の雨漏りについて】

市長も出席した市政懇談会時に早急に直していただくようお願いしました。

その後、雨漏りについては屋根の隙間を塞ぐ。屋根の結露防止のための湿度センサー取り付けによる換気扇の自動運転化の対応をしていただきました。（学校でセンサーの設定を調整中）

### 【岩崎1区の合併について】

現在岩崎1区については1-1と1-2に分かれています。児童の減少により合併の意見が地区委員長会で出ました。今後検討を重ね、時期などを検討したいと思います。合併による会則の変更もありますので時期を見ながら対応していきます。

## 2. アンケート結果に対する対応について

○昨年度に実施したアンケートの結果による今後の方針についてまとめました

### 【1. 現在のPTA活動についてどうおもいますか】

ほとんどの方が必要と感じており、協力していく意向でした。しかし、数名必要と感じない方もおられます。少ない人数の中で役員としての対応や忙しいなどの対応が大変ということもあります。PTAの存在意義について理解していただくため、いろいろと情報提供できればと思っております。また、不必要な会議を設けないように整理するとともに通信アプリなどを使った役員間の情報交換により拘束時間を減らすようにしています。

また、PTA組織としての活動ですので個人では聞き入れてもらえない要望を各団体、行政、警察などに意見・要望することもできます。レクリエーションの場だけでなく子ども達の健全な環境を整えるためにもPTAという組織を「活用」していただきたいです。

## 【2. 賛助会費の集金についてどう思いますか】

## 【3. 賛助会費について今後どのようにすればいいと思いますか】

賛助会費は必要と思われる方が多く、とりあえずはこのままという意見が多くありました。しかし、集金が大きくなネックになっていると思います。

賛助会費については現在、全体の収入の中で半分近く閉めています。このような状況を地域の方々も含め、みなさんに知っていただくため、ミニ広報にて賛助会費集金中止のお知らせに合わせ予算の状況をグラフ化し配布するところです。

これからは地域と連携して学校運営を進めていく方向に進んでいます。

今後人口が減少していくなか、子ども達の環境を整えるため地域の方々にも理解していただく・・・それが賛助会費でもあります。地域の方々とのコミュニケーションも図るための手段でもありますので今後も継続していきたいと思います。

しかし、賛助会員自体の減少や集金労力も減少するなか、これからは支出についても整理し、コンパクトな活動ができるよう図っていく必要があります。(今年度はこのような情勢から時間をかけて検討することができなかつたため、教育振興基金から借り入れる方式をとりましたこととお詫びします) また、賛助会費は強制ではありませんので無理に捻出を求めるものではないことを申し添えておきます。

## 【4 PTA 活動について必要性、内容の検討】

ほとんどがこのままという意見でしたので継続の方向で進めたいと思いますが、下記を反映させて今後進めたいと思います。

- ・地区懇談会については不要という意見も多いです。

昨年の地区懇談会に参加して、学校側の説明と懇談内容については子供の状況を話すという内容でした。地区単位で設定している懇談会ですので地区特有の課題、危険箇所など地区独自の問題を検討できる場として提供したいと思います。この課題を吸い上げることにより必要に応じ関係機関に要望するなどして解決を図っていききたいと思います。

- ・福利厚生及び学年レクのあり方について

福利厚生及び学年レクについて、保護者側は現状維持が多かったものに対し、先生側からは見直し要望がありました。今、学校教育として量及び質を求められている中で休日の活動は負担となっているようです。また、働き方改革というように先生たちの残業時間の縮減にも注目されているところです。

先生も家庭があり、休息も必要です。今後行事を検討していく中で例えば1年生のレクのように平日の昼間学校行事とともに実施したり、平日の夕方からできるものに変更したりという心遣いも必要と思います。今後活動を検討していく中で実施方法について配慮していきたいと思います。(先生たちは自分からは言えません)

## 3. まとめ

今年度はこのような状況の中手探りで進めてきています。しかし、みなさまの協力によりなんとか進められることができました。いわさき小学校は保護者の学校行事の出席率が高く、学校活動への参加が積極的という先生たちの意見を聞きます。今後もこれが継続するような魅力的なPTA活動にしていきたいと思います。